

事務事業チェックシート

事務事業No 326 事業名 薬事監視事業

[事業基本情報]

分野別目標	2	個人を尊重し、人々がともに助け合う優しいまち
政策	1	地域福祉と健康づくりの推進
施策	4	生活衛生対策の推進
基本方針	1	衛生管理等の促進と監視の強化

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務	○
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		衛生費	
	項		保健衛生費	
	目		保健所費	
	大事業		保健所事業	
	事項		薬事監視事業	

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間	平成25年度	～	平成29年度
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	総務企画課	松浦 英夫(488-5102)	
関連課			

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
				○
44の約束				○

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
	医薬品等の適切な販売が実施されるようにまた、薬事法を遵守されるように監視・指導を実施する。	薬局、店舗販売業に関する許可申請や届出の受付及び定期的な立入検査及び新規開設時に立入検査を実施する。				
実施内容		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		薬局・医薬品等販売店に立ち入り、その構造設備、帳簿書類、その他の物件を検査し、若しくは従業員その他の関係者質問を行う。	薬局・医薬品等販売店に立ち入り、その構造設備、帳簿書類、その他の物件を検査し、若しくは従業員その他の関係者質問を行う。	薬局・医薬品等販売店に立ち入り、その構造設備、帳簿書類、その他の物件を検査し、若しくは従業員その他の関係者質問を行う。	薬局・医薬品等販売店に立ち入り、その構造設備、帳簿書類、その他の物件を検査し、若しくは従業員その他の関係者質問を行う。	薬局・医薬品等販売店に立ち入り、その構造設備、帳簿書類、その他の物件を検査し、若しくは従業員その他の関係者質問を行う。

2 事業コスト

事業費等 千円		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	計画	決算	
	事業費	335	404	336	374	2,243		2,243		2,243		
	伸び率 (%)	-	-	0.3%		567.6%		0.0%		0.0%		
	人件費	常勤職員		10,144	10,144	9,941	10,144		10,144		10,144	
		非常勤職員										
		小計		10,144	10,144	9,941	10,144		10,144		10,144	
	国庫支出金											
	県支出金		792	300	690	792		792		792		
	市債											
	その他	534	1,184	1,277	1,216	2,302		2,302		2,302		
	一般財源(税等)	-199	-1,572	-1,241	-1,532	-857		-1,241		-1,241		
	所要人数	常勤職員		1.34	1.34	1.34	1.34		1.34		1.34	
非常勤職員				0.86	0.00	0.86		0.86		0.86		
主な予算内訳	賃金1,296千円、管外出張旅費124千円、消耗品費136千円、自動車借上料332千円											

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	立入件数	年度目標値							
		実績値			311	326			
	単位	全体目標値	全体目標達成度						
	許可件数(新規及び更新)	年度目標値							
		実績値			74	71			
単位	全体目標値	全体目標達成度							
成果指標	施設監視率(監視実数÷監視施設数)				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	年度目標値				61	62	63	64	65
		実績値			59.9	61.3			
	単位	%	全体目標値	65	全体目標達成度	92.2%			
	年度目標値				98.2%	98.9%			
		実績値							
単位	%	全体目標値	5	全体目標達成度					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	薬事法に基づく事務のため、現状のまま維持継続する。
「見直し」 「改善」案	